

アフターサービスについて

■アフターサービスのお問い合わせ (フリーダイヤル)

☎0120-117-817 ■受付時間 365日 9:00～18:00

■点検・修理の依頼について

より安全にご利用いただくために、次の場合はお買い求め取扱店または、最寄りの当社支店・営業所にご相談ください。

- 取扱説明書どおりに使用しても、ご不明な点や異常があるとき

また、下記のような場合は、定期的に点検を受けていただくことをおすすめします。

- ご使用上支障がなくても、長くお使いいただいているもの
- 温泉地域など、特に腐食を起しやすい所で使用されているもの

【連絡していただきたい内容】

1. ご住所・お名前・電話番号
2. 品名・品番・取付日(保証書内容をご覧ください)
3. 故障内容・異常の状況(できるだけ詳しく)
4. 訪問のご希望日

■保証について

この商品には保証書が付いています。

- 保証書は、記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。●保証期間は、取付日より2年です。なお、保証期間でも、有料となることがありますので、保証書の記載事項をよくお読みください。
- 保証期間中の修理などアフターサービスについて、ご不明な点がございましたら、お買い求めの取扱店または、当社(支店・営業所)にお問い合わせください。

■保証期間中に修理を依頼される時

- もう一度本書をよくお読みいただき、ご確認のうえ、異常があるときはお買い求めの取扱店または、当社(支店・営業所)にご相談ください。

■保証期間経過後に修理を依頼される時

- お買い求めの取扱店または、当社(支店・営業所)にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により修理いたします。

保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書ご提示の上お買い求め取扱店に修理をご依頼ください。

| | | |
|----------------|----------|----------------------------|
| 品名: 簡易水洗 小便器 | 保証期間 | 取付け・引渡し日より 2年 :全般 |
| 品番: US6010SNFE | | 取付け・引渡し日より 5年 :防水機能 |
| お客様 | 取付け・引渡し日 | 年 月 日 |
| お名前 | 取扱店 | |
| ご住所 | | |
| 電話番号 | | |

注) 1. 防水機能の保証は、例えば便器や洗面器などの水受け容器のひび割れによる水漏れ等の場合に適用されます。

無料修理規定 (保証規定)

1. 「取扱説明書」「製品貼付ラベル」などの注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合、表記の期間無料修理いたします。
2. 無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店に依頼のうえ、本書をご提示ください。
3. ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の取扱店に修理をご依頼できない場合は、最寄りの当社支店・営業所にご相談ください。
4. 保証期間内でも、次の場合には有料修理とさせていただきます。
 - ①住宅用途以外で使用した場合の不具合
 - ②お客様が適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合
 - ③施工説明書等に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解などに起因する不具合
 - ④建築躯体の変形など本製品以外の不具合に起因する不具合
 - ⑤塗装の色あせ等の経年変化または使用にともなう摩耗等による外観上の不具合
 - ⑥海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合
 - ⑦ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合
 - ⑧火災・爆発事故、落雷・地震・噴火・洪水・津波等天変地異または戦争・暴動等破壊行為による不具合
 - ⑨消耗部品の劣化による不具合
 - ⑩配管への異物混入に起因する不具合
 - ⑪温泉水、井戸水など水道法に定められた飲料水の基準に適合しない水を給水したことによる不具合
 - ⑫寒冷地仕様でない場合の凍結による不具合
5. 本書の取付け・引渡し日、取扱店、お客様の欄に記載のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合は無効となります。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。

※本書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明な点がある場合は、お買い求めの取扱店または当社支店・営業所にお問い合わせください。

※本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

ジャニス工業株式会社

本社 〒479-8577 愛知県常滑市唐崎町2丁目88番地 ☎〈0569〉35-3151

簡易水洗小便器 施工・取扱説明書 (保証書付き)

FP429S 16.04

施工される前に

- この施工説明書をよく読み、正しく施工してください。
- 小便器洗浄弁の使用水圧範囲は最低必要水圧:0.07MPa(流動圧)から最高使用水圧:0.75MPa(静水圧)です。給水圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁で0.2~0.3MPa程度に減圧してください。
- 床仕上げは、必ず水平に施工してください。
- ※床面が水平でない場合は、便器がぐらついたり、水漏れする恐れがあります。
- 固定部材取付位置に、取付用棧木が設置されていることを確認してください。

施工された後に

- 不具合確認のため、必ず試運転を行ってください。
- 本施工説明書と取扱説明書は、お客様にお渡しください。お渡しするときは、使用方法をご説明ください。


安全のために守ってください


- ここでは施工に際して守って頂かないと、人身事故や家財の損害に結び付く注意事項を挙げています。施工前にこの項目をよくお読みいただき、正しく施工してください。


用語および記号の説明

警告 …「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」


注意 …「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」

 …「注意しなさい!」(上記の『警告』、『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。)




 …「してはいけません!」(一般的な禁止記号です。)

 …「指示通りにしなさい!」(一般的な行動指示記号です。)

警告

-  修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
※故障、ケガの恐れがあります。

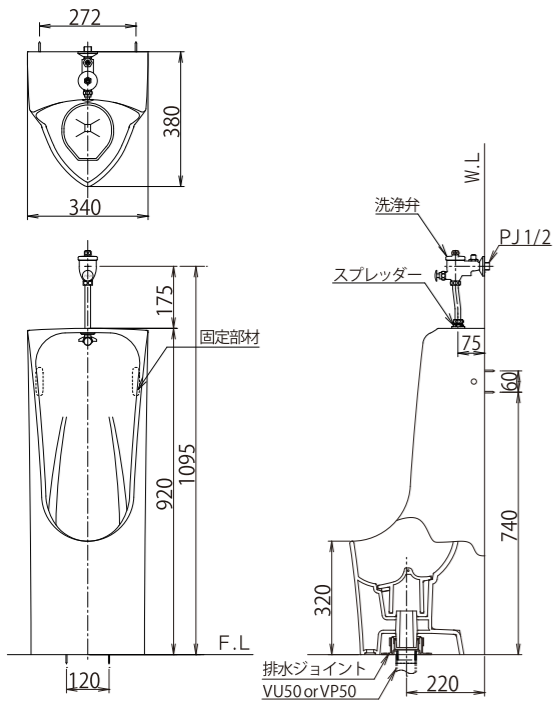
注意

-  必ず2人以上で施工を行ってください。
※腰を痛めたり、陶器を落として破損する可能性があります。
-  施工後必ず試運転し各部に漏水のないことを確認してください。
※水漏れにより家財を汚す原因になることがあります。
-  めっきされた部分にモンキーレンチなどを用いる場合は、めっきを傷つけないように必ず布片をはさんでください。

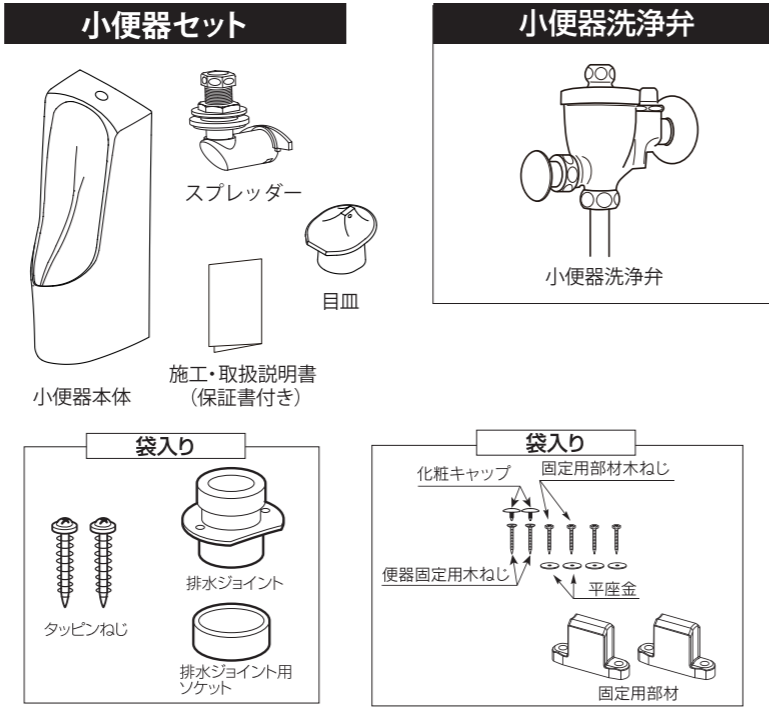
お願い

- 施工前に給水管、排水管の中のゴミや砂などがあれば完全に除去してください。
- 清掃を行う際には、酸性・アルカリ性および塩素系の洗剤類、ベンジン・シンナー・ラッカー・アルコール等の溶剤や油類を使用しないでください。
※変色や変形の恐れがあります。(溶剤がつきますと跡が残ることがあります。)

施工寸法図



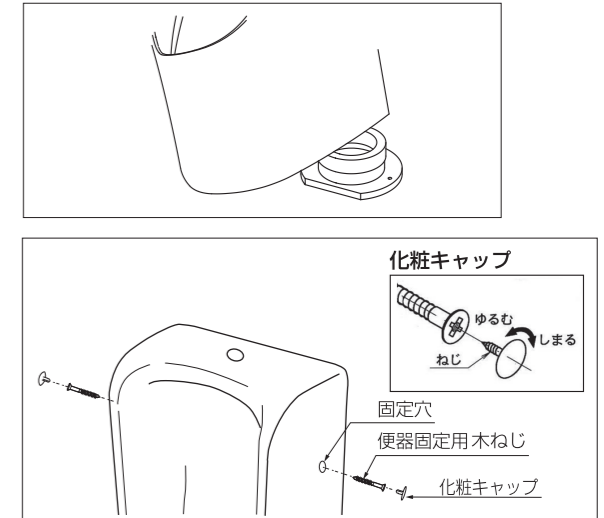
部品の確認 (梱包内容を確認してください)



3 小便器本体の取付

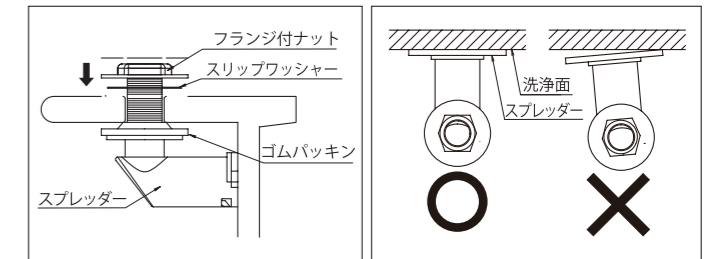
注意 取り付ける前に排水口と排水ジョイントに取り付けているゴムパッキンの周りにゴミがないか確認してください。

- 排水ジョイントが小便器中央にくるようにして手前から小便器をかぶせ、床とのガタがなくなっていることを確認します。
- 小便器の左右にある固定穴に便器固定穴用木ねじを通して小便器を固定し、化粧キャップを取り付けます。
※木ねじの締めつけは小便器が左右に傾かないように左右均一に締め付けます。
※木ねじの締めつけは手締めで行ってください。



4 スプレッターの取付

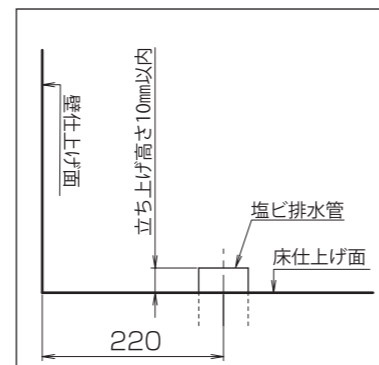
- 小便器本体の給水穴に下からスプレッターを入れます。
- 上からスプレッターのねじ部分にスリップワッシャー、フランジ付ナットをはめます。
※スプレッターが陶器の洗浄面と平行になるように装着してください。



1 排水ジョイントの取付

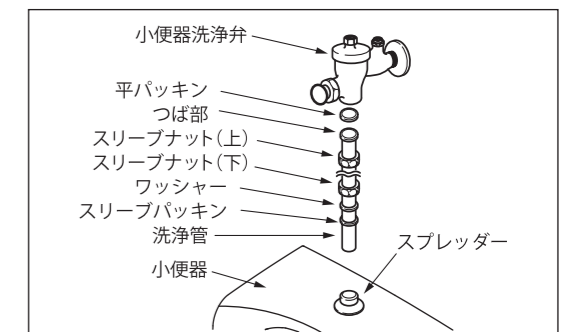
この排水ジョイントはVU,VP50の塩ビ管専用です。

- 塩ビ排水管は後壁から220mmの位置に取り出す。
- 塩ビ排水管を床面から立上げ高さ10mm以内で切断します。
- 床面に排水ジョイント用タッピンねじの下穴をあけます。
- 塩ビ排水管と排水ジョイント及び排水ジョイント用ソケットを塩ビ用接着剤で接着します。
※VP50の排水管の時、排水ジョイント用ソケットは必要ありません。
- タッピンねじで排水ジョイントを床に固定します。
※タッピンねじの締め込みが不完全な場合、漏水の原因になることがあります。



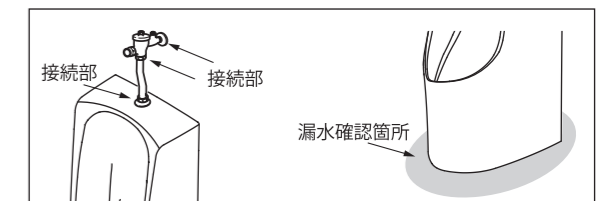
5 小便器洗浄弁の取付

- 小便器洗浄弁が垂直(ねじが下)になるように取り付けます。
- 洗浄管とスプレッターの接続は、現物にあわせて差込代10~15mm残して、切断します。
※洗浄管の差込代が少ない場合は漏水する場合があります。
※つばのあるほうは、小便器洗浄弁側ですので切断しないでください。
- 小便器洗浄弁側に平パッキン、スプレッター側にワッシャーとスリーブパッキンを入れて、それぞれのスリーブナットを締め付けます。



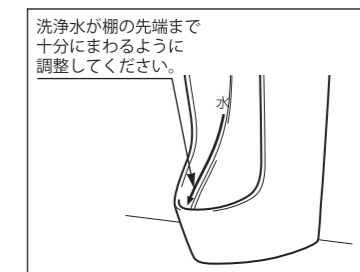
6 作動・漏水確認

- 配管接続に間違いのないことを確認後、通水します。
- 小便器洗浄弁を操作して数回洗浄し、各接続部に漏水が無いことを確認します。



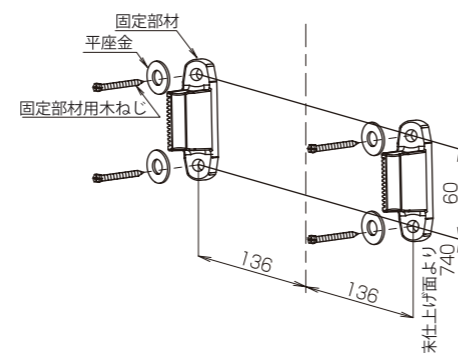
7 水勢の調整

- 小便器洗浄弁の止水栓を全閉にします。
- 水を流しながら徐々に止水栓を開けていき、小便器の先端まで水がまわるように調整します。
※水勢が強すぎると、洗浄飛沫・水飛びが多く発生する場合があります。
- 吐水量を調整する場合は水量調整ねじを使い調整します。



2 固定部材の取付

床仕上げ面より740mmの高さで左右136mmの位置に固定部材の下側の穴に合わせて、固定部材1個につき、固定部材用木ねじと平座金で上下2箇所固定します。
※2個の固定部材が水平になるようにしてください。



- ◎ストレーナー及びピストンバルブのフィルターの掃除
水が止らなくなったり、吐水量の調整が出来ない場合は、ストレーナー及びピストンバルブのフィルターを掃除してください。
・ストレーナー及びピストンバルブのフィルターは柔らかいブラシなどで掃除してください。
※ピストンバルブを取めるときは、Uパッキンがめくれないうように、また、本体座面に乗り上げないように注意してください。

